



今、会員は五人で、平均年齢立つたのは昭和五十六年のことです。年もとつて一段落したことだし、何か社会に役立つことができればと思って、国道端のごみ拾いや冬場の歩道の除雪を始めたんです。

何か役立つことを―― そう思つて

は六十四歳ぐらい。陣場の陣と友人の友をとつて陣友会なんですが、よく何の会だつて聞かれます。響きがちょっとあやしげに感じられるらしいんです(笑)。

これからも 続けていきます

一晩に三〇センチぐらい積もることはよくありますし、国道の除雪で寄せられた雪が固くなつてたりして結構大変なんですよ。

今回紹介するのは、陣場の「陣友会」です。十年余りにわたつて、陣場の中心部を走る国道7号沿いの清掃や、冬季の歩道除雪といったボランティア活動を続け、九月には建設大臣表彰を受賞しました。会の新沢清さんと塙勝次さんからお話を伺つてみました。

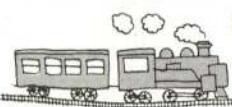
陣友会



(18)



横浜発 → 大館着



前略

大館市民になりました

(19)

△今日は城西町の横山正行さんご一家です。

Q・ご家族は何人ですか?

四人です。子供は五歳と一歳でどちらも男の子です。

Q・どちらから転入されましたか?

横浜市から、今年の三月三十日にきました。出身は私も妻も東京です。

Q・大館の第一印象はいかがでしたか?

観光地に隣接していますから、仕事でも遊びでもエンジョイできそうだなと思いました。

Q・言葉や食べ物などでとまどいはありませんか?

こちらへ来てから半年ほどになりますけれど、言葉はまだ全部は分かりませんね。地元の人たちの中に入つて、三つか四つポンポン言われるところもダメです(笑)。水とお米はおいしいですね。転勤で大館は五ヵ所目ですが、

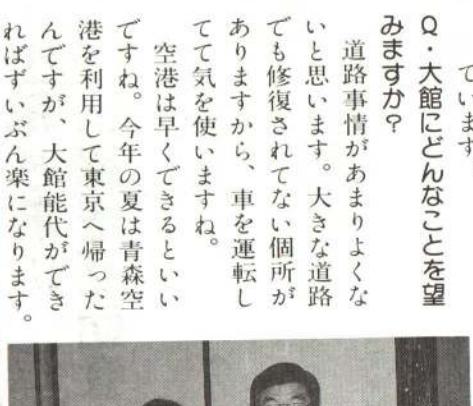
横浜でも以前いた稚内でも家庭用の浄水器を使ってたんです。大館では知らないですね。お米は毎日あきたこまちを食べています。少し太りましたよ(笑)。春には山菜いろいろ食べましたし、これからはキノコも楽しみにしています。

Q・大館にどんなことを望みますか?

道路事情があまりよくなかったりもしてね。それでもやり通ってきて、いろんな表彰され、今回は建設大臣表彰。別に表彰されたくてやってきたんじゃないですが、自分なりになつてると捨てなくなるようです。とは言つても今でも十個ほどはありますけれど――。

除雪しているのは、陣場駅までの歩道約三百㍍です。まだ暗い午前四時半ごろからスノーダンプを押し始めます。陣場では

これからもできることをやつていこうと思いますし、地域のために何かしようという人が増えてくれればいいですね。



正行さんとしのぶさん、長男正裕くん(右)と二男の慎也ちゃんです。